



「地域に帰って、地域のリーダーになってほしい」と景山町長は期待する

【第3期まちづくり町民会議】

地域リーダーとなって 住民主役のまちづくりを

9月29日、第3期まちづくり会議の第4回会議を役場で開きました。今回は、景山町長が出席し、まちづくり町民会議を設立した趣旨について説明しました。その後、町長と各委員が地域の課題解決に向けて語り合いました。

自治会からもっと 多くの参加を

9月29日に開かれた第4回会議では、景山町長が出席し、まちづくり町民会議を設立した経緯や目的について説明しました。

まず、町長は「まちづくりを進めていくうえで、住民の皆さんが意見を出せる機会がなければいけないと思い、この会議を始めました。町政に対し、いろいろな意見を提言していただき、政策の参考にさせていただこうと考えています」と説明。さらに、「これからは地域主権が主眼であり、住民自ら考える時代。個性がなければ良いまちづくりはできないので、地域に帰って地域のリーダーとなっていたきたい」と委員に期待しました。

説明を聞いた委員からは「地域の代表として出席しているが、50ある自治会から20人ほどしか会議に出席していないので、もっと町民会議に対する意識を高めていく必要がある」と各自治会からより多くの委員参加が求められました。

地域の課題に対し、 活発な意見交換

次の意見交換では、出された意見に対し町長が直接回答し、活発な意見交換が行われました。

主なものを紹介します。

■除雪は町道だけか

■基本は町道だけ。今年から一部の県道も行うことになっている

■通院する人が町営バスを利用しやすいよう小型のバスを増やしてみてもどうか

・町営バスは通学が主になっている。町営バスが利用できない人はタクシー運賃の助成をしているので、タクシーの利用をお願いしたい。

■たたら楽校、宝仏山など根雨のまちを訪れる人が多くなってきた。利益が出る方法は取り組めないものか

・町内には「まちおこし」に取り組んでいるグループがある。根雨にも「まちおこし」を行うグループができ、活動してほしい

■現在、農業で研修生を雇っている。今後も雇用の計画もできているが、雇用などについて町の考えは

・県西部地区全体で企業誘致し、雇用を確保するよう取り組んでいる。町外の企業であつても日野町から通勤してほしい。そのために住みやすいまちを目指している

雲ひとつない秋晴れの中、
人と人、地域と地域が絆を深めた

町民体育祭

地域の親ほくと健康づくりを図ろうと、9月25日、町民体育祭が開かれました。
大会は、黒坂地区大会が黒坂小学校校庭、根雨地区大会が根雨小学校校庭で行われ、各会場では、多くの町民が参加し笑顔があふれる大会となりました。



力とチームワークの勝負！（黒坂地区）



一生懸命、応援（黒坂地区）



同時にバトンが渡る（黒坂地区）



防災をテーマにした入場演技（黒坂地区）



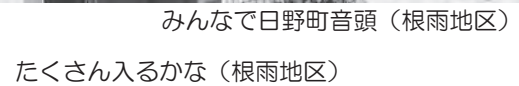
みんなで日野町音頭（根雨地区）



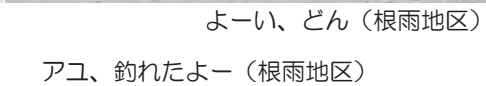
よーい、どん（根雨地区）



こぼさず水を入れる（根雨地区）



たくさん入るかな（根雨地区）



アユ、釣れたよー（根雨地区）



力入る、綱引きの応援（根雨地区）



▼【大会結果】（総合優勝のみ）
▼黒坂地区大会総合優勝Ⅱ第6軍（下上菅・中上菅・上上菅
・井ノ原・諏訪・漆原・下福長）
▼根雨地区大会総合優勝Ⅱ7組（野田・舟場・三谷・貝原）